



SFPE・J ニュース 5号

2003年1月1日
第2巻第1号(通巻5号)

Society of Fire Protection Engineers

Japan Chapter News

本号のハイライト

- 1 新年のご挨拶
- 2 日本支部総会・シンポジウム
開催のお知らせ
- 3 本部会員申請結果と
第3次募集の経過報告
- 4 シンポジウム開催
のお知らせ
- 5 札幌駅ビル・札幌ドーム
防災見学会開催のお知らせ
- 6 SFPE Today の紹介
September/October2002

執筆

[佐藤・笠原
・矢代・堀田]

防火技術者協会日本支部
(略称:SFPE 日本支部)の
情報をお知らせします

1. 新年のご挨拶

防火技術者協会日本支部長
佐藤博臣

防火技術者協会日本支部会員・
会友の皆様、新年明けましておめ
でとございます。

本会は、昨年5月31日に皆様
のご賛同によりスクワ・ル麹町で
産声を上げ、景気先行きが混迷す
る中にもかかわらず、現在支部会
員、会友 44名(本部会員24名、
申請中2名)、賛助会友1団体の
組織として着実に成長してきました。

9月27日のキックオフミーテ
ィングでは、独立行政法人消防研
究所平野敏右理事長はじめ関係機
関の御来賓の出席と励ましのお言
葉をいただきました。また、11
月14日には創立時の18名に加
えて、11名の方々が本部会員と
して新たに承認されました。皆
様のご協力の賜物と非常に喜ばし
く思っております。

さて昨年半年間は、安定した支
部運営の基盤整備と外部への支部
創立の広報、ならびに会員・会友
の入会推進をスローガンとして理
事一丸となって微力ながら活動を
進めてきました。

本年度も支部規模拡大を図るた
め、1月30日にはSFPE本部テク
ニカルディレクターのモーガン・
ハレー氏による米国における性
能規定化の動きと職能についての
シンポジウム開催、また2月下旬
に雪国札幌駅南口開発ビルや札幌
ドームの防災計画に関する見学会
開催などさまざまな催しを企画し
ております。奮ってご参加頂きたい。

さらに、防火技術者(Fire
Protection Engineer)という職
能の存在を世の中に周知し社会的
な認知を得るとともに、会員・会
友の皆様のご知識と経験を社会に還
元する日本支部の活動をより一層

積極的に推進していくために、非
営利団体としての法人格(NPO)を
是非取得したいと考えております。
現在、理事会にて取得のための準
備作業を進め、1月末の定期総会
でご審議いただく予定としており
ます。

多忙な日々を誠実に過ごしてお
られる皆様と皆様を愛しかつ支え
ているご家族の方々のますますの
ご発展とご健康を祈念して新年の
ご挨拶とさせていただきます。

2. 日本支部総会 ・シンポジウム開 催のお知らせ

SFPE日本支部では、開催案内
でご承知の通り、来る1月30日
に年次総会を開催致します。

同日、シンポジウムも開催しま
す。あわせてご参加下さい。

S F P E 日本支部年次総会議題

- (1)事業報告
- (2)会計報告・予算計画
- (3)事業計画
- (4)その他

時 間：1月30日(木)
13:00~14:30

場 所：建築会館 3階会議室

シンポジウム

防火技術者の職能と性能設計

- (1)米国の性能規定化の動向と職能

Morgan Hurley, PE (Technical
Director, SFPE)

- (2)日本の状況説明とディスカッ
ション 原田和典、関沢 愛

時 間：14:30~17:00

場 所：建築会館 3階会議室

会 費：1000円(資料込み)

定 員：先着順(Max.70人)

3. 本部会員申請結 果と第3次募集の 経過報告

本部会員申請に関する支援を行
っています。本部会員の第3次募
集で、12月中旬に、大宮喜文氏、



SFPE (米国本部) への申請をお手伝いします
SFPE 日本支部へは誰でも入会できます
SFPE 日本支部会友を募集しています。

久保田勝明氏の 2 名の希望者が入会を申請しました。なお、11 月の SFPE 本部理事会の審査には、11 名が、無事承認され、SFPE Today の 11 月/12 月号にその名前が掲載されています。新規本部会員になったのは、以下に示す 11 名の方々です。

- ・角谷三夫(株奥村組)
 - ・栗岡 均(鹿島建設株)
 - ・小林和生(株きんでん)
 - ・竹市尚弘(株竹中工務店)
 - ・土屋伸一(株明野設備研究所)
 - ・長岡 勉(株竹中工務店)
 - ・仲谷一郎((財)建材試験センター)
 - ・並木亮(フェニックス リスク総合研究株)
 - ・福井 潔(株日建設計)
 - ・堀 長生(株大林組)
 - ・道越真太郎(大成建設株)
- (敬称略、50 音順)

4. シンポジウム 開催のお知らせ

日本建築学会近畿支部では、下記のシンポジウムを開催予定です。

S F P E 日本支部もその主旨に賛同し、協賛することになりました。奮って参加下さい。なお、参加に際し、協賛団体として会費割引があります。あわせて、どうぞ、ご利用ください。

「建築基準法改正後の防災計画・耐火設計はどう変わったか。」 その実例と解説」

2000年6月に建築基準法が改正され、新しく避難安全検証法と耐火性能検証法が導入され、一般の建物への適用例も増加しつつある。今回のシンポジウムでは、これらの検証法の考え方について解説を加えるとともに実施例を紹介し、問題点および今後の課題についても述べることにより、研究者および実務者の参考としたい。

<主催> 日本建築学会近畿支部
<協賛> 日本建築協会、防火技術者協会日本支部、他

日 時：平成15年2月5日(水)
13：30～17：25

会 場：建設交流館
グリーンホール(8階)
(大阪市西区立売堀 2 - 1 - 2
TEL 06-6543-2551)

最近の防災計画の動向について
避難安全検証の理論的背景と
実施例について 講演 3 題
耐火性能検証の考え方
講演 4 題

定 員：200名(申込み先着順。
定員になり次第、締切)
参加費：主催団体会員 5,000 円
協賛団体会員 6,000 円
その他 7,000 円(送料代込)

なお、SFPE日本支部会員には、シンポジウム案内を別途配布しています。詳細の問い合わせ先は、日本建築学会近畿支部「2.5 シンポジウム」係 .06-6443-0538
または、下記に問い合わせ願います。harada@archi.kyoto-u.ac.jp

5. 札幌駅ビル・札幌ドーム防災見学会開催のお知らせ

SFPE 日本支部では、SFPE 事業として来る 2 月 24 日に見学会を予定しています。奮ってご参加下さい。

日本防火技術者協会の主催により、火災安全性の性能設計により実現した最新の建築物を見学し、防火設計ならびに防火技術者の職能について検討することを企画しました。

札幌駅再開発ビルは鉄道駅、専門店、映画館、百貨店、事務所、ホテルと大規模な複合用途建築物で、旧建築基準法第 38 条適用の最後の事例になります。水平避難による階段幅員の緩和、区画のないアトリウムなどの工夫をおこなっています。

併せて、冬期の札幌ドームを見学し、その防火上のポイントを把握します。

なお、出発日の夕刻には防火技術者の懇親会を開催するべく企画しています。

年度末で多忙な時期ではありますが、多数ご参加いただきたく、お願いいたします。

見学会
見学先：(1) 札幌駅ビル再開発
(2) 札幌ドーム

日 時：2003 年 2 月 24 日(月)
札幌ドーム 9：30～11：30
札幌駅南口再開発ビル
13：30～16：00

集合場所：札幌ドーム
(見学者入口)

交通機関：2月23日(日)
羽田出発

：2月24日(月)
羽田着

スキー 2 日バックまたはビジネスバック 札幌市内ホテル込み 22800 円(JAS など)
1 人から可能ですので、各自で申し込んでください。

懇 親 会：2月23日(日)
(参加自由)

場所、時間は未定

申込期限：1月31日

なお、参加申込者には、詳細決定次第、別途案内をお送りします。

申込先：tomatsu-t@nihonsekkei.co.jp
yashiro@sit.shimz.co.jp

6. SFPE Today November/December 2002

SFPE Today
November/December 2002 が発行された。掲載記事の要約を以下に示します。

F. W. Mowrer 現会長挨拶、他

退任する現会長の挨拶記事及び新任理事の記事が掲載されている。

香港支部創立総会

10 月 3 日 SFPE 香港支部の設立総会が 120 名の参加者のもとで、開催され、K. H. Almand さんから認定書が支部長の H. K. Chow 氏に手渡された。

シンポジウム等の予定

March 18-19

SFPE の理事会：San Francisco, CA

March 24-27

Professional Development Week - Las Vegas, NV

新会員の紹介

2002 年 11 月 14 日に入会を認められた日本人 11 名も含む新会員約 40 名のリストが掲載された。